

☐ 1 特別徴収継続の場合（転勤等により新勤務先で特別徴収を継続する）

★提出期限は、該当の従業員等の異動があった月の翌月10日まで。

注 意 事 項					
1 本書は、特別徴収の（個人）の市町村民税・道府県民税・住民税・森林所得税（国税）を給与者本人が提出し、提出した場合は、提出した用紙で提出してください。 2 機械式読み取りを行う場合がありますので、太枠内へ記入してください。訂正する場合は「重線」で抹消してください。 3 給与所得者本人が国から出国されるなどの場合は、納税管理人の届出が必要となります。詳しくは、市町村へお問い合わせください。					
給与支払報告書 特 別 徴 収 に係る給与所得者異動届出書					
整理番号					
特別徴収税額等通知書の指定番号と宛名番号を記入してください。					
受付印					
〒579-0000 東大阪市日下町〇ー〇ー〇 〇株式会社					
令和〇年 11月 10日 提出					
住所（所在地） 東大阪 市 町村長					
経理係 東大阪 花子					
特別徴収指定番号 06-xxxx-xxxx					
年度 xx xx					
宛名番号 12341234					
特別徴収指定番号 1					
個人番号又は法人番号（右詰めでご記入ください） 1234567890123					
フリガナ ヒガシオオサカ タロウ 新太郎					
氏名 東大阪 太郎					
生年月日 元号 3 明治 2 大正 4 昭和 4 平成 1 年 1 月 2 日					
個人番号 12341234****					
住居 1月現在 東大阪市荒本北〇ー〇ー〇					
異動後					
特別徴収税額（年税額） 233,400					
(ア) 徴収済税額 97,600					
(イ) 未徴収税額 135,800					
異動年月日 令和〇年 10月 30日					
異動事由 ※事業主及び従業員の希望のみによる普通徴収への切替はできません。 1. 転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他					
異動後の未徴収税額の徴収方法 番号を記入 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収（本人が納付）					
1 特別徴収継続の場合（給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）					
〒579-△△△△ 東大阪市南四条町△ー△ △株式会社					
特別徴収指定番号 9876543					
担 氏 東大阪 次郎					
当 名 電 06-△△△△-△△△△					
者 話					
法人番号 9876543210987					
※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上記入してください。					
新しい勤務先へは、月割額 19,400円 を 11 月分（翌月10日納期限）から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。					
受給者番号 123					
納入書の要否 1 必要 2 不要					
（新規の場合のみ記載）					
2 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）					
番号を記入 1 異動年月日が12月31日以降 2 異動年月日が1月1日以降					
新勤務先で月割額を何月分から徴収し、納入するかを記入してください。 その際、必ず新勤務先へ月割額をお伝えのうえご提出ください。					
月分（翌月10日納期限）で納入します。					
3 普通徴収の（一括徴収しない）場合（①及び②に当てはまらない場合に記入してください。）					
番号を記入 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1. 異動年月日が6月1日～12月31日かつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が1月1日～4月30日かつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。					
特別徴収税額等通知書（納税義務者用）の受け取りが電子の場合は、必ず受給者番号の記入が必要です。					
経 理 係 7 年度 月分以降の月割額は 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他					
市 町 村 処 理 欄					
A B C D E F G H I J K L					

★提出期限は、該当の従業員等の異動があった月の翌月10日まで。

1 本書は、特別徴収の（個人の市町村民税・道府県民税（住民税）：  
した場合にはご提出いただく用紙です。**提出期限は、該当の従業員**  
2 機械読み取りを行う場合がありますので、太枠内へ記入してください  
3 給与所得者本人が国外に出国されるなどの場合は、納税管理人の

給与支払報告  
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

特別徴収税額等通知書の  
指定番号と宛名番号  
を記入してください。

[illegible]

※1月1日以降住所の異動があった場合は、最新の住所も記入してください。（なお、海外へ転出される際は納税と管理人の設定を必要とします。）

又は特別徴収の給付支払報告書を提出した従業員等が、異動（退職）従業員等の住所変更のみの場合は、提出不要です。  
 町村へお問い合わせください。

<b>1 特別徴収継続の場合（給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）</b>									
新 し い 勤 務 先 （ 特 別 徴 収 義 務 者 ）	所					特別徴収指定番号	担	氏	新しい勤務先へは、  月割額 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 80px; height: 30px; vertical-align: middle;"></span> 円 を <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 40px; height: 30px; vertical-align: middle;"></span> 月分 （翌月10日納期限）から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。
	在						当	名	
	地						者	電	
	名						話		
称	フリガナ					法			受給者番号 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 150px; height: 30px; vertical-align: middle;"></span>
		徴収予定額には、上記（ウ）の未徴収税額と同一の額を記入してください。						納入書の要否 <small>（新規の場合のみ記載）</small>	
								番号を記入 ① 必要 ② 不要	

② 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）

番号を記入 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1</div>	1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。	徴収予定額 ((9)と同額)を 右欄に記入	135,800	円	左記の一括徴収した税額は、 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">11</div> 月分 (翌月10日納期限) で納入します。
---	--	-----------------------------	---------	---	---

3 普通徴収の（一括徴収しない）場合（①及び②に当てはまらない場合に記入してください。）

番号を記入 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。

※死亡退職の場合は一括徴収ではなく普通徴収へ切り替えてください。

一 括徴収する税額を何月分で納入するかを記入してください。  
例) 10月分までを特別徴収し、11月分から5月分までを11月分  
月割額と併せて納入する場合は[11]月分と記入し、  
上記(イ)徴収済税額は[10]月分まで  
上記(ウ)未徴収税額は[11]月分から  
として記入してください。

市 町 村 処 理 欄				上記（イ）徴収済税額は[10]月分まで 上記（ウ）未徴収税額は[11]月分から として記入してください。			
A	B	C					
G	H	I					

